

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成29年7月27日(2017.7.27)

【公表番号】特表2016-528599(P2016-528599A)

【公表日】平成28年9月15日(2016.9.15)

【年通号数】公開・登録公報2016-055

【出願番号】特願2016-522887(P2016-522887)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 40/02 (2012.01)

【F I】

G 0 6 Q 40/02 3 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年6月19日(2017.6.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の遠隔に位置する資産を管理するためのリソースインベントリシステムであって、
複数のデータレコードを含むリソースデータベースであって、各データレコードが、少なくとも一つの遠隔に位置する情報システムが利用可能な資産を指定するとともに、前記資産のステータスに関連する一つ以上の可変資産特性を含むリソースデータベースと、

各データレコードの前記一つ以上の可変資産特性と、適格特性の所定のセットと、を比較して、前記所定の適格特性を含むいずれかのデータレコードを適格なサブセットに割り当てることによって、データレコードの適格なサブセットを定義するように構成された第一の処理モジュールと、

外部の検索エンジンから受信した前記データレコードの検索が、前記データレコードの適格なサブセットだけに関して実行されるように制限するための制御手段と、

所定の資産に関連する少なくとも一つの遠隔に位置する情報システムからデータメッセージを受信するように構成された通信モジュールであって、前記データメッセージが、前記所定の資産の前記可変資産特性の現在のステータスに関連する現在のステータス情報を含む通信モジュールと、

前記所定の資産に関連するデータレコードを、前記現在のステータス情報を用いて更新するように構成された第二の処理モジュールと、を備え、

前記第一の処理モジュールは、前記データレコード内の所定の資産の更新された可変資産特性が、適格な特性の所定のセットを満たすか否かを判断し、且つ、前記更新されたデータレコードの前記更新された可変資産特性が、適格な特性の所定のセットを満たす場合に、前記適格なサブセット内の前記更新されたデータレコードを含むように構成されている、リソースインベントリシステム。

【請求項 2】

前記第一の処理モジュールは、前記更新されたデータレコードの前記更新された可変資産特性が、前記適格な特性の所定のセットを満たさない場合に、前記更新されたデータレコードを前記適格なサブセットから取り除くように構成されている、請求項 1 に記載のリソースインベントリシステム。

【請求項 3】

前記第二の処理モジュールは、前記受信したデータメッセージに含まれている前記現在

のステータス情報を用いて、前記所定の資産に関連するデータレコードを更新するためのデータベースレコード更新命令を生成するように構成されている、請求項 1 に記載のリソースインベントリシステム。

【請求項 4】

前記第二の処理モジュールは、可変カーネルプロセスアーキテクチャを備え、各カーネルプロセスは前記データベースレコード更新命令を生成するように構成され、前記第二の処理モジュールは、前記受信したデータメッセージの数に基づいて、リアルタイムで生成された前記リソースデータベース更新命令の数を変えるために、前記第二の処理モジュール内で作動している前記カーネルプロセスの数を変化させるように構成されている、請求項 3 に記載のリソースインベントリシステム。

【請求項 5】

前記第二の処理モジュールは、

各プロセッサがカーネルプロセスを実行する、並列に構成された複数のプロセッサと、前記複数のプロセッサの動作を制御するための制御部と、を備え、

前記制御部は、前記受信したデータメッセージの数に基づいて、各受信したデータメッセージに対するリソースデータベース更新命令をリアルタイムで生成するのに必要なプロセッサの数を判断して選択するように構成されている、請求項 4 に記載のリソースインベントリシステム。

【請求項 6】

前記第一の処理モジュールは、

前記データレコード内の所定の資産の更新された可変資産特性が、前記所定の適格な特性を満たすか否かを判断し、且つ、

前記更新された可変資産特性が、前記所定の適格な特性を満たす場合に、前記適格なサブセット内の前記更新されたリソースレコードを含むための命令を含む、前記適格なサブセットを更新するための適格なサブセット更新命令を生成するように構成された命令ジェネレータを備える、請求項 1 に記載のリソースインベントリシステム。

【請求項 7】

前記第二の処理モジュールは、

前記少なくとも一つの遠隔に位置する情報システムに、前記少なくとも一つの遠隔に位置する情報システムが利用可能な所定の資産に関連する一つ以上の可変資産特性を問い合わせ、

前記所定の資産に対する前記リソースデータベース内のデータレコードを生成し、且つ、

前記所定の資産の場合の受信した一つ以上の資産特性を前記データレコードに追加するように構成されている、請求項 1 に記載のリソースインベントリシステム。

【請求項 8】

前記通信モジュールは、

前記受信したデータメッセージのフォーマットが、前記第二の処理モジュールの処理条件に適合しているか否かを判断し、且つ、

前記受信したデータメッセージのフォーマットを、前記第二の処理モジュールの前記処理条件に適合するフォーマットに変換するように構成されている、請求項 1 に記載のリソースインベントリシステム。

【請求項 9】

前記少なくとも一つの遠隔に位置する情報システムからの前記データメッセージは、一つ以上のグローバル構成パラメータを含み、前記一つ以上のグローバル構成パラメータは、後の前記少なくとも一つの遠隔に位置する情報システムとのデータ交換の特性を定義し、前記通信モジュールは、前記受信した一つ以上の構成パラメータと、前記少なくとも一つの遠隔に位置する情報システムが利用可能なリソースに関連する前記リソースデータベースに含まれているすべてのデータレコードを関連付けるように構成されている、請求項 1 に記載のリソースインベントリシステム。

【請求項 10】

前記通信モジュールは、独立した電源を有するとともに、前記リソースデータベースと、前記第一の処理モジュールと、前記第二の処理モジュールと、前記制御手段とに作動可能に結合されている独立したハードウェア内に構成されている、請求項 1 に記載のリソースインベントリシステム。

【請求項 11】

前記第一の処理モジュールは、前記データレコード内の所定のリソースの前記更新された可変資産特性が、所定期間後に、前記適格な資産の所定のセットを満たすか否かを判断するように構成されている、請求項 1 に記載のリソースインベントリシステム。

【請求項 12】

前記第一の処理モジュールは、前記データレコード内の所定のリソースの前記更新された可変資産特性が、データメッセージの各受信時に、前記適格な資産の所定のセットを満たすか否かを判断するように構成されている、請求項 1 に記載のリソースインベントリシステム。

【請求項 13】

前記制御手段は、前記データレコードの適格なサブセットを外部の検索エンジンに出力するように構成されている、請求項 1 に記載のリソースインベントリシステム。

【請求項 14】

複数の遠隔に位置する資産を管理する方法であって、

複数のデータレコードを含むリソースデータベースを生成するステップであって、各データレコードが、少なくとも一つの遠隔に位置する情報システムが利用可能な資産を指定し、および前記資産のステータスに関連する一つ以上の可変資産特性を含むステップと、

各データレコードの前記一つ以上の可変資産特性を適格な特性の所定のセットと比較して、所定の適格な特性を含むいずれかのデータレコードを前記適格なサブセットに割り当てることによって、データレコードの適格なサブセットを定義するステップと、

前記データレコードの適格なサブセットに関してだけ実行されるように、外部検索エンジンから受信したデータレコードの検索を制限するステップと、

所定の資産に関連する前記少なくとも一つの遠隔に位置する情報システムからデータメッセージを受信することであって、前記データメッセージが、前記所定の資産の前記可変資産特性の現在のステータスに関連する現在のステータス情報を含むステップと、

前記現在のステータス情報を用いて、前記所定の資産に関連するデータレコードを更新するステップと、

前記データレコード内の前記所定の資産の前記更新された可変資産特性が、前記適格な特性の所定のセットを満たすか否かを判断するステップと、

前記更新されたデータレコードの前記更新された可変資産特性が、前記適格な特性の所定のセットを満たす場合に、前記適格なサブセット内に前記更新されたデータレコードを含むステップと、

を含む方法。

【請求項 15】

一つ以上の遠隔に位置する資産保管場所に分散された資産を利用する電子担保化検索エンジンの効率を向上させる、コンピュータが実施する方法であって、担保提供者の前記遠隔に位置する資産のアセットレコードのデータベースから、担保提供者の一つ以上の所定の閾値基準を満たすアセット特性を有するアセットレコードのサブセットを選択するステップと、担保受取者のクエリに一致する担保提供者のアセットレコードの受取検索を、前記担保提供者のアセットレコードのサブセットに限定するステップを含む方法。

【請求項 16】

前記一つ以上の遠隔に位置する資産保管場所からデータメッセージを受信するステップであって、前記データメッセージが、一つ以上のアセットレコードに関連する更新されたステータス情報を含むステップと、

前記受信したデータメッセージに関連する前記一つ以上のアセットレコードを、前記更

新されたアセットステータス情報によって更新するステップと、
をさらに含む、請求項 1 5 に記載の方法。

【請求項 1 7】

前記更新するステップは、前記データメッセージの受信時に実行される、請求項 1 6 に記載の方法。

【請求項 1 8】

前記更新するステップは所定期間後に実行される、請求項 1 6 に記載の方法。

【請求項 1 9】

複数の遠隔に位置する資産を管理するためのアセットインベントリシステムであって、
複数のアセットレコードを含むアセットデータベースであって、各アセットレコードが、
少なくとも一つの遠隔に位置する資産保管場所が利用可能な資産を指定し、および前記
資産のステータスに関連する一つ以上の可変資産特性を含むアセットデータベースと、

各アセットレコードの前記一つ以上の可変資産特性と、適格特性の所定のセットとを比較して、
前記所定の適格特性を含むいずれかのアセットレコードを適格なサブセットに割り当てること
によって、アセットレコードの適格なサブセットを定義するように構成された第一の処理モジュールと、

外部の担保化検索エンジンから受信した前記アセットレコードの検索が、前記アセット
レコードの前記適格なサブセットだけに関して実行されるように制限するための制御部と、

所定の資産に関連する前記少なくとも一つの遠隔に位置する資産保管場所からデータメ
ッセージを受信するように構成された通信モジュールであって、前記データメッセージが、
前記所定の資産の前記可変資産特性の現在のステータスに関連する現在のステータス情
報を含む通信モジュールと、

前記所定の資産に関連するアセットレコードを、前記現在のステータス情報を用いて更
新するように構成された第二の処理モジュールと、を備え、

前記第一の処理モジュールは、前記アセットレコード内の前記所定の資産の更新された
可変資産特性が、適格な特性の所定のセットを満たすか否かを判断し、且つ、前記更新さ
れたアセットレコードの前記更新された可変資産特性が、前記適格な特性の所定のセット
を満たす場合に、前記適格なサブセット内の前記更新されたアセットレコードを含むよう
に構成されている、アセットインベントリシステム。